

令和7年度「医療的ケア児支援者育成業務」研修 開催要項

1 目的

県内の訪問看護事業所等において、人工呼吸器等を装着している障がい児に対して、医療的ケアを提供する看護師を対象に、成人と異なる小児の障がい特性等への対応に重点を置いた実技研修を実施するとともに、当該研修を受講した支援者が在籍する事業所の情報を周知することにより地域における支援体制の充実を図ることを目的とする

2 実施主体

岩手県

3 実施機関

公益社団法人岩手県看護協会

4 対象

(1) 事業所等において現に医療的ケア児にケアを提供している看護職

(2) 今後医療的ケア児への支援に従事することを予定あるいは検討している看護職

※(2)について、障がい福祉サービス事業所、特別支援学校、保育所で勤務している看護職、小学校に勤務している看護職を含む

5 研修日・開催場所・申込期間・定員 ※開催時間は各プログラム参照

	研修日	会場	申込期間	定員
基礎研修	5月17日(土)	岩手県看護研修センター	4/9(水)～5/3(土)	50名
	7月12日(土)	岩手教育会館 多目的ホール	4/9(水)～6/28(土)	50名
専門研修	6月7日(土)	岩手県看護研修センター	4/9(水)～5/24(土)	50名
交流研修	8月23日(土)	岩手県看護研修センター	6/1(日)～8/9(土)	50名

6 研修プログラム

1) 基礎研修

科目	内容	講師	時間
小児医療的ケア概論	1) 小児の医療的ケアを実施する際の心構え 2) 頻度が高い医療的ケアの種類 3) 特定行為別各論	岩手医科大学医学部 障がい児者医療学講座 特命助教 水間 加奈子	10:00 ～ 12:00
福祉制度	1) 医療的ケア児について 2) 医療的ケア児支援に係る枠組みについて 3) 岩手県の取組	岩手県保健福祉部 障がい保健福祉課	13:00 ～ 13:50
	4) 岩手県医療的ケア児支援センターの役割と取組	岩手県医療的ケア児支援センター 医療的ケア児等コーディネーター 相談支援専門員 大力 聡美	
演習	小児モデル人形や実際に使用する物品等を用いた行為別の実技 ①喀痰吸引 (口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内) ②経管栄養 (胃瘻・腸瘻・経鼻経管栄養) ③導尿	岩手県立療育センター 重症心身障害看護師 (日本重症心身障害福祉協会認定) 藤倉 理恵 川村 貴子	14:00 ～ 16:00

2) 専門研修

科 目	内 容	講 師	時 間
福祉制度	医療的ケア児等コーディネーターの役割と支援の実際	岩手県医療的ケア児支援センター 医療的ケア児等コーディネーター 相談支援専門員 大力 聡美	10:00 ～ 10:50
人工呼吸器装着児ケアの基礎知識	在宅で呼吸管理が必要な児へのケアと急性増悪時の対応	岩手医科大学附属病院 小児プライマリケア 特定認定看護師 大崎 新太郎	11:00 ～ 12:30
機器説明演習	1) 機器説明 呼吸補助機器・人工呼吸器 等 2) 演習 ①機器の取り扱い・アラーム対応 ②ベッドから車いすへの移乗 ③排痰技術	北良株式会社 岩手県立療育センター 重症心身障害看護師 川村 貴子 岩手医科大学附属病院 小児プライマリケア 特定認定看護師 大崎 新太郎	13:30 ～ 16:00

3) 交流研修

科 目	内 容	講 師	時 間
情報提供	1) 岩手県の保育園・学校における医療的ケア児の現状と課題 2) 学校における訪問看護の活用事例 3) 人工呼吸器装着児等への訪問看護の実際	岩手県医療的ケア児支援センター 医療的ケア児等コーディネーター 相談支援専門員 大力 聡美 訪問看護ステーションありがとう 看護師 澤口るり子	10:00 ～ 12:30
演習 (GW)	事例共有・検討	訪問看護ステーションねこのて 管理者 佐々木誉子	13:30 ～ 16:00

7 受講料 無料

8 申込方法

研修管理システム(マナブル)からお申し込みください。
右記QRコードを読み取るか岩手県看護協会をWeb検索し、
マナブルのバナーをクリックしアクセスしてください。
ご不明な点等は下記までお問い合わせください。

メール：kensyu@iwate-kango.or.jp TEL：019-662-8213

